

小金井市産業振興プラン（案）に対する意見及び検討結果について

意見募集期間：平成28年1月15日から2月14日まで

意見提出数：2人・4件

※うち1人は意見なし

番号	項目	寄せられた意見	意見に対する検討結果
1	第6章 目標の実現に向けて P. 22	・2) 市民が発掘した観光資源の活用【新規】の箇所、「ロケ実施地の活用」は是非推進していただきたいと思います。 過去に数多のロケが実施されてきました。ここを観光資源とすることと、こういうロケの誘致に市としてもできる限りの努力をして頂きたいところです。頑張ってください。	位置付けられた施策について、取り組んでまいります。
2	第6章 目標の実現に向けて P. 22	・「ロケ地の開発」も記載頂きたいですが、いかがでしょうか。	ロケ地は撮影者の希望に応じて設定するものであるため、事前に開発することはなじまないものと考えます。ただ、観光資源の把握がロケ地の紹介につながるものとは考えておりますので、その一環としてできる範囲の対応を考えてまいります。 なお、他市のフィルムコミッションの状況を聞くと、専門の職員を複数名配置しているところが多いようです。 このような状況から、事業化についてはすぐに取り掛かることは困難かと思っておりますので、記載を見送りとさせていただきます。
3	第6章 目標の実現に向けて	・「①-3 滞在（時間消費）型サービスの普及と広域を含めた滞在時間の拡大」の箇所	「民泊」については現在国が取り扱いについて検討中であること、小金井市の区域においては旅館業法の許可権者が

	P. 22	ここに、「民泊」について検討をする旨を記載してはどうでしょうか。 小金井市は宿泊施設がほとんどなく、泊まっただけの場所があれば、来外者の市内滞在時間も増えます。 法整備も整いつつあり、小金井市特有の条例づくりも含めて「検討」という文言でいかがでしょうか。	東京都であることから、現時点で当市が独自に条例制定を行うことができません。このため国や都の動向を見守ることとし、記載を見送りとさせていただきます。
4	第6章 目標の実現に向けて P. 23	・「クリエイティブ産業」に言及している点、素晴らしいと思います。小金井市は準工業地域が少ないので工場は誘致できませんし、農工大・多摩小金井ベンチャーポートで卒所企業が市内に定着しづらいという課題からも明らかなように、オフィスで成り立つ産業を1つ旗を立てて市が支援することが重要かと思います。「クリエイティブ・小金井」を表すスローガンを立てて（一般公募で募集するとか）、ワークショップなどもやって、そういう空気づくりをやっていくことと、実質的に支援する枠組みを取り組んでいけるよう、しっかり位置づけてください。	本プランに位置付けをしていることから、クリエイティブ産業の育成・強化については取り組んでまいります。スローガン、ワークショップは事業というよりも事業手法といえるものですので、事業の実施の際にどのように役立てるかを検討し、必要に応じて実施いたします。

※提出された意見は、原則として全文を掲載します。なお、同趣旨の意見が多数ある場合は、（他に○件）と表示します。